

銚子学

改訂新版

— 銚子の自然・産業・生活・歴史文化 —

千葉科学大学

銚子の成り立ち (概要)

138億年前の宇宙誕生(ビッグバン)から、銀河系や太陽系、そして地球が誕生しました。地球は46億年前に誕生し、10回ほどの巨大衝突(ジャイアント・インパクト説)を経て、現在の大きさにまで成長しました。その最後の巨大衝突により、月が地球から飛び出して行ったのが45億年前のこととされています。

さまざまな時間スケールの中で、1900万年前から1500万年前に起きた日本海の誕生・拡大によって、ユーラシアプレートから離れて日本列島が形成されました。また、犬吠埼灯台近くの長崎海岸には、その時の火山活動によるマグマの噴出によりできた宝満^{ほうまん}と呼ばれる小島があります。

銚子に人が住むようになったのは、縄文式土器の使用に入った新石器時代初め頃とされています。この頃の遺跡には、栗島台遺跡^{あわしまだい}、余山貝塚^{よやま}が知られています。三方を太平洋に臨む銚子の縄文人は、狩猟、漁労の生活を営んでいたものと思われます。全国的に縄文時代の遺跡は数多くあります。相当数の人々(500人から1,000人近くと推定)が生活した巨大集落として、青森県の三内丸山遺跡^{さんないまるやま}が知られています。

平安末期、武士の勃興する頃になると、銚子は桓武平氏の子孫で房総の千葉氏の支流、東氏・海上氏の領有となり、鎌倉時代へと続くことになります。銚子の発展はこの頃に始まり、それまで半農半漁の寒村^{いぬまかんのん}でしたが、飯沼観音門前町と共に発展し、併せて、物資の集散地としても知られるようになりました。

近世に入ると、新興の江戸を目指し全国から人々が集まるようになり、紀州の漁民、農民、商人は、房総を目指し銚子にも移住しました。この中の一人が開発漁師の崎山治郎右衛門でした。九十九里浜のような地引き網が使えない銚子の岩礁地帯では、沖合に出た網漁が適していました。崎山は当時の新鋭漁法を持って来銚し、鰯

漁は未曾有^{みぞう}の干鰯景氣を生み、黒生^{くろはえ}から長崎、名洗^{なあらい}は漁場となりました。崎山は、的確に気象情報を収集し、安全な出漁に役立つ情報や技術を漁民に提供するなど、銚子の漁業振興に尽くしました。

幕府の60年に亘る治水事業により銚子と江戸には新たな舟運が開かれ、銚子は江戸最大の衛星都市としても発展しました。急激に膨張した江戸の人々への食料供給にあわせて、銚子の上質な醤油の需要も増えていきました。特に、商業都市として、江戸と密接な関係を築いた銚子は、その文化程度もかなり高かったようです。文化・文政の頃から十返舎一九^{じっぺんしゃいっく}、渡辺華山^{わたなべ かせん}、日本橋小網町^{こあみ}の豪商古帳庵^{こちょうあん}などの「江戸の文人墨客」が、銚子へ来遊しています。また、江戸時代は、大きな災害が集中した日本史上でも稀な時期と言われています。江戸を焼き尽くした「明暦の大火」、京の皇居・二条城なども類焼した「天明の大火」、日本史上最大級の宝永地震、宝永の富士山噴火、天明の浅間山噴火、度重なる飢饉などの記憶は今でも語り継がれています。銚子には、延宝地震と元禄地震により、津波が君ヶ浜を越えて小畑^{こばたけ}の池に到達しています。

次に、新石器時代から中世、近世、近現代にいたる「銚子の成り立ち」の概要を、被災の状況も含め時系列に並べました。

- 約5000年前 粟島台遺跡（縄文時代前期・中期）
- 約4000年前 余山貝塚（縄文時代後期・晩期）
- 1594年（文禄3） 利根川東遷事業（～1654）
- 1616年（元和2） 田中玄蕃が醤油の製造販売（ヒゲタ醤油の創業）
- 1645年（正保2） 濱口儀兵衛が醤油の製造販売（ヤマサ醤油の創業）
- 1657年（明暦3） 江戸で「明暦の大火」
- 1658年（万治元） 崎山治郎右衛門が外川漁港を築港
- 1671年（寛文11） 幕府は江戸の商人 河村瑞賢に、東廻り航路を開発させる
- 1677年（延宝5） 延宝地震 房総半島沖が震源、津波が小畑の池に到達

- 1703年（元禄16） 元禄地震 南関東一円の大地震、津波が小畑の池に到達
- 1707年（宝永4） 宝永地震 宝永の富士山噴火（これ以後、静止）
- 1753年（宝暦3） 田中玄蕃、ヤマサの濱口儀兵衛、ヤマジュウの岩崎重次郎ら10軒の造醤油屋と共に、「銚子醤油仲間」を結成
- 1783年（天明3） 浅間山噴火 銚子に火山灰と砂の雨が降り天明の大飢饉発生、利根川の河床上昇は各地で水害を起こす
- 1788年（ ㇿ 8） 京で「天明の大火」
- 1816年（文化13） 十返舎一九（重田貞一）来銚
- 1825年（文政8） 渡辺崋山来銚
- 1841年（天保12） 古帳庵（鈴木金兵衛）来銚
- 1854年（安政元） 東海地震、南海地震
- 1855年（ ㇿ 2） 江戸地震
- 1864年（元治元） 鰯の大漁、大漁節を生む
- 1868年（慶応4） 幕艦「美加保丸」、黒生沖で座礁
- 1869年（明治2） 竜蔵権現から銚港神社に
- 1870年（ ㇿ 3） 白紙明神から川口神社に
- 1874年（ ㇿ 7） 犬吠埼灯台完成
- 1894年（ ㇿ 27） 日清戦争（～95）
- 1897年（ ㇿ 30） 総武鉄道 佐倉⇄銚子開通
- 1904年（ ㇿ 37） 日露戦争（～05）
- 1914年（大正3） 第一次世界大戦（～18）
- 1923年（ ㇿ 12） 関東大震災 銚子鉄道株式会社
銚子⇄外川開通
- 1931年（昭和6） 満州事変 日中戦争へ発展
- 1933年（ ㇿ 8） 銚子市制施行 県下2番目
- 1939年（ ㇿ 14） 第二次世界大戦（～45）

- 1941年（昭和16） 太平洋戦争（～45）
- 1945年（ 〃 20） 銚子の空襲 日本無条件降伏
- 1951年（ 〃 26） 運輸省は名洗港を避難港に指定
- 1953年（ 〃 28） 銚子で春系キャベツ栽培が始まる
- 1971年（ 〃 46） 利根川河口の導流堤整備、安全に出入港できる漁港に
- 1995年（平成 7） 阪神・淡路大震災
- 2011年（ 〃 23） 東日本大震災
- 2012年（ 〃 24） 銚子市が日本ジオパークに認定される



利根川と銚子大橋



犬吠埼灯台



粟島台キャベツ畑

1	銚子の大地	
	・ 銚子ジオパーク（銚子ジオパーク推進協議会）	1
	・ 銚子の台地と低地（八田珠郎）	6
	・ 銚子の地震（藤本一雄）	13
	・ 銚子の土砂災害（八田珠郎）	15
2	銚子の海	
	・ 海上保安と銚子（海上保安庁銚子海上保安部）	21
	・ 銚子の海のレジャー（（有）銚子海洋研究所）	25
	・ 銚子の津波（戸田和之）	29
	・ 水難事故のリスクと注意点（粕川正光）	32
3	銚子の川	
	・ 利根川（国土交通省関東地方整備局利根川下流河川事務所）	35
	・ 利根川の水害と防災（手束聡子）	38
	・ 河口域の水圏環境（小濱 剛）	41
4	銚子の農業	
	・ 銚子の農業（ちばみどり農業協同組合）	44
	・ 銚子の水（手束聡子）	46
5	銚子の水産業	
	・ 銚子の漁業（銚子市漁業協同組合）	49
	・ 水産資源の危機管理（小濱 剛）	52
6	銚子の風	
	・ 銚子の風力発電（銚子商工会議所）	55
	・ 銚子の洋上風力発電（千葉銚子オフショアウィンド）	58
	・ 銚子の風害（戸田和之）	61
7	銚子の火	
	・ 銚子の消防（銚子市消防本部）	64
	・ 銚子の火災（高 黎静）	68
	・ 銚子の戦災（藤本一雄）	71
	・ 銚子の消防団（室井房治）	74

銚子学

—銚子の自然・産業・生活・歴史文化—

8	銚子の気候・動植物	
	・銚子の気象(気象庁銚子地方気象台)	77
	・銚子のこれまでの気候の変化(気象庁銚子地方気象台)	80
	・銚子市の生物多様性と希少動植物(阿部仁美)	83
	・銚子の海洋動物(小濱 剛)	86
	・熱中症(黒木尚長)	89
	・銚子市の鳥獣害(阿部仁美)	92
	・銚子の植物病害(糟谷大河)	95
9	銚子の商工業	
	・銚子の商工業(銚子商工会議所)	98
	・銚子の商工業(木村栄宏)	101
10	銚子の観光業	
	・銚子の観光について(銚子市観光協会)	104
	・銚子とダークツーリズム(藤本一雄)	107
11	銚子の医療	
	・銚子市の医療(銚子市医師会)	110
	・生活習慣病(高橋玲子)	113
	・救急医療(搬送)(日下部雅之)	116
	・銚子とくすり(細川正清)	119
	・薬物依存の危険性(大高泰靖)	122
12	銚子の福祉	
	・銚子市の福祉活動(銚子市社会福祉協議会)	125
	・銚子の介護(健康づくり・子育て含む)(安藤智子)	128
13	銚子の治安	
	・銚子市の治安(千葉県銚子警察署)	132
	・犯罪・事件(濱口道夫)	135
14	銚子の行政	
	・銚子市の行政(銚子市)	138
	・銚子市の財政危機(木村栄宏)	141
	・銚子市のごみ問題(銚子市)	145

15	銚子の交通・運輸	
	・ 銚子の鉄道(銚子電気鉄道株式会社)	148
	・ 交通事故(嶋村宗正)	150
	・ インフラ未整備・老朽化(木村栄宏)	153
16	銚子の食	
	・ 銚子の加工食品(銚子商工会議所)	156
	・ 食品の衛生管理と輸出(佐藤周史)	158
	・ 豊かな郷土食・健康面から見た課題(安藤智子)	161
17	銚子の経済	
	・ 銚子市の経済(銚子市)	164
	・ 銚子の人口問題(木村栄宏)	167
18	銚子の醸造業	
	・ 銚子の醤油(室井房治)	170
	・ 銚子の清酒醸造(石上藤吾)	173
19	銚子の人	
	・ 田中玄蕃(伊勢崎翼)	176
	・ 崎山治郎右衛門(伊勢崎翼)	180
	・ 庄川奎左衛門(伊勢崎翼)	184
	・ 濱口梧陵(藤本一雄)	188
	・ 濱口吉兵衛(ヒゲタ醤油株式会社)	192
	・ 関寛斎(室井房治)	195
20	銚子の伝統・文化	
	・ 銚子の歴史文化(伊勢崎翼)	199
	・ 銚子の祭り(伊勢崎翼)	205
	・ 銚子の文化財(銚子市教育委員会)	209
21	銚子のスポーツ	
	・ 銚子のスポーツ(野球編)(木樽正明)	212
	・ 銚子で行われるスポーツ大会(松本恭一)	216
22	銚子ふるさと大使	
	・ 銚子ふるさと大使(銚子市)	219